

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	3-1-3		事業名	市民がみどりを守り育てるしくみづくり事業
担当	環境局みどりの推進部みどりの管理課 岡崎・久保 211-2536			
全体計画（当初）				
事業内容	より多くの市民が公園等を活用し、緑を楽しむことを目標として、市民が公園等を管理、運営し、その緑を守り育てるための制度を確立し、実施していく。 街区公園の町内会等への委託の制度改正 公園ボランティア登録制度の確立 市民主体による森林保全活動の推進と支援		＜年度別の事業内容＞	
			平成16～18年度 公園ボランティア制度の新設 4,800千円 平成16年度 森林保全活動における専門家の派遣等 200千円 平成17年度 町内会等への委託の制度改正・PR冊子の作成 500千円 森林管理施策研修会の実施 1,000千円 平成18年度 公園ボランティア制度活動内容のPR冊子の作成 500千円 森林管理施策研修会の実施 1,000千円	
事業内容（量・場所・規模等）	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）	
	街区公園等管理業務委託制度改正 （街区公園の町内会管理委託公園数1,411か所） 公園ボランティア制度の確立 登録団体・・・5団体 市民主体による森林保全活動の推進と支援 ・森林保全活動における専門家の派遣 旭山都市環境緑地・・・3回、168千円 （森林ボランティア登録団体・・・11団体）		公園ボランティア登録制度 （公園ボランティア登録団体・・・10団体2個人） 森林ボランティア制度 （森林ボランティア登録団体・・・11団体） 森づくり研修会・・・1回、90千円 森林保全技術的指導者の派遣・・・4回、92千円 都市環境緑地森づくりガイド作成（4,000部）・・・504千円 森林整備貸し出し作業用具の補充等・・・131千円	
事業内容（量・場所・規模等）	平成18年度事業内容（決算）		評価（成果）	
	公園ボランティア登録制度 （公園ボランティア登録団体・・・20団体3個人） 森林ボランティア制度 （森林ボランティア登録団体・・・11団体） 森林施策研修会（森づくり体験会）・・・1回、285千円 森林保全技術的指導者の派遣・・・3回、93千円		公園ボランティア登録制度 平成16年度から試行していた公園ボランティア登録制度が確立され、登録者も増加傾向にある。 森林ボランティア制度 平成14年度より実施されてきた森林ボランティア制度は、登録団体は横ばいの傾向にあるが、指導者の派遣や作業用具の貸出などの支援制度が有効に活用され、登録団体の活動の活性化や組織の育成に結びついている。	
課題				
公園ボランティア登録制度 登録者の増加や活動の継続を図るための支援が引き続き必要となる。 森林ボランティア制度 制度の開始から5年を経過しており、登録団体の活動状況に適応した制度の改正や支援内容の充実が必要である。				
19年度以降の方向性・事業の予定				
公園ボランティア登録団体の活動をホームページ等により紹介するとともに、登録団体に対する資材の提供等の側面的支援を継続して実施する。 森林ボランティアへの支援を積極的に行い、札幌市都市環境林の森林・自然の保全や育成を図り、ひいては市民との協働により本市を取り巻く都市近郊林の森林・自然の保全や育成を図る。				

